

第 50 回
日本哺乳動物卵子学会
プログラム

学術集会長 吉村 恭典
(慶應義塾大学産婦人科 教授)

会 期 平成 21 年 5 月 8 日(金)～9 日(土)
会 場 都市センターホテル (東京都千代田区)

お知らせ

第 50 回日本哺乳動物卵子学会学術集会及び総会を開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

■大会参加の方へ■

1. 参加手続きは会場の受付で行ってください。学会参加費は 8,000 円です。
2. 会場では必ず名札をお付け下さい。
3. 会員の方々は、Journal of Mammalian Ova Research Vol. 26, No. 2 (本誌) に本学会の抄録が掲載されておりますので、ご持参ください。
4. 年会費（平成 21 年度分）が未納の方は、当日お支払いいただければ幸いです。

■発表者の方へ■

1. 講演時間は 8 分間、討論は 4 分間となっております。時間厳守をお願いいたします。
2. 口演には PC プロジェクターを使用します。スライドは使用できませんので、ご了承ください。
3. 発表データの受付について
 - 1) 会場へは、① USB メモリ、② CD-R (RW 不可)、③ パソコン本体のうちいずれかの形で発表データをお持ちください。
 - 2) PC お持込の方へは、D-sub15 ピンのケーブルを用意致します。
一部のノートパソコンでは本体附属コネクタが必要な場合がありますので、必ず持参してください。
 - 3) 発表データの受付は、2009 年 5 月 8 日（金）8:00 頃開始予定です。
 - 4) 講演開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
 - 5) PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付へお越しください。
 - 6) パワーポイントの「発表者用ツール」機能は使用できません。
 - 7) PC 受付のパソコンは台数が限られておりますので、受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正・レイアウト修正はご遠慮願います。
4. USB メモリまたは CD-R (RW 不可) をお持込みの方への注意事項
 - 1) PC プレゼンテーションは WindowsXP または Vista、PowerPoint2003/2007 とさせていただきます。
※Macintosh をご使用の方は PC をお持ち込みください。
※ 動画ファイルをご使用の方は PC をお持ち込みください。
 - 2) フォントは OS 標準のもののみご使用ください。
 - 3) 会場のスピーカーに音声は流せません。
 - 4) 画面の解像度は、XGA (1024 × 768) をお願いいたします。
 - 5) CD-R (RW 不可) への書き込みは、ISO9660 方式をお使いください。
※ パケット方式ですと、会場 PC で読み込めない恐れがあります。

■座長の方へ■

当日のセッション開始 30 分前までに受付を済ませてください。

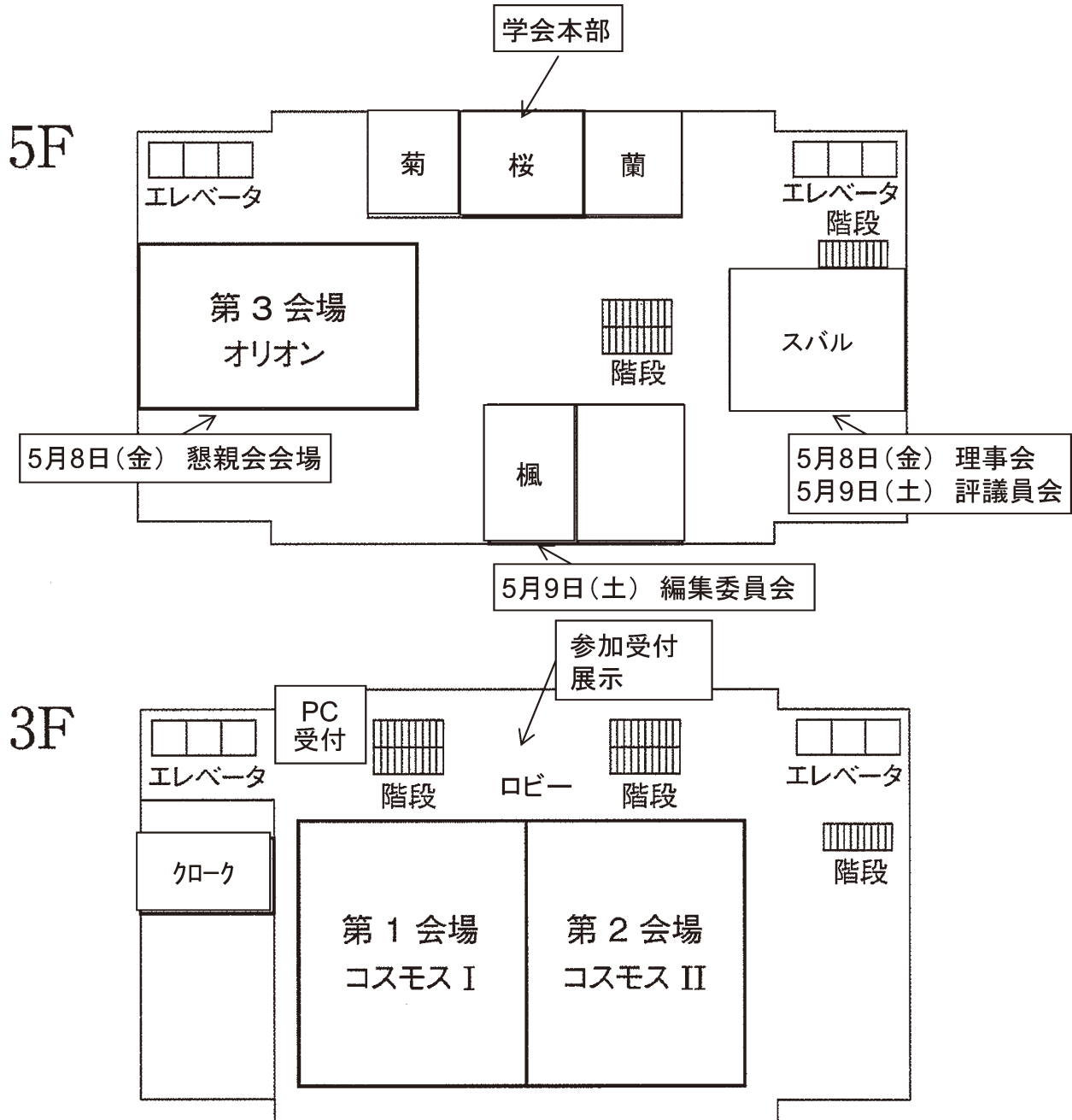
■懇親会のご案内■

懇親会を、5 月 8 日（金）17:30～都市センターホテル 5 階「オリオン」にて行います。
懇親会への参加費は、5,000 円です。当日受付にてお支払いください。
多数の皆様のご参加をお待ちしております。

■胚培養士資格検査を受験の方へ■

第 8 回生殖補助医療胚培養士資格審査（平成 21 年 4 月 11・12 日実施）の結果を、5 月 9 日（土）の総会終了後、会場でも発表します。

会場案内図 (都市センターホテル)



日 程 表

5月8日（金）

	第1会場 3階「コスモスホールⅠ」	第2会場 3階「コスモスホールⅡ」	第3会場 5階「オリオン」
8:45	開会の辞		
8:50	一般演題 1～13	一般演題 14～27	一般演題 28～40
11:30	ランチョンセミナー1	ランチョンセミナー2	ランチョンセミナー3
12:30	シンポジウム1		
14:30			
14:45		アフタヌーンセミナー1	アフタヌーンセミナー2
15:30	教育講演		
16:30	招請講演		
17:30			懇親会

☆理事会 5月8日（金）11:30～12:30 5階「スバル」
 ☆懇親会 5月8日（金）17:30～ 第3会場（5階「オリオン」）

5月9日（土）

	第1会場 3階「コスモスホールⅠ」	第2会場 3階「コスモスホールⅡ」	第3会場 5階「オリオン」
8:40	一般演題 41～56	一般演題 57～72	/
12:00	ランチョンセミナー4	ランチョンセミナー5	
13:00	総会		
13:45	シンポジウム2		
15:30			
15:45	胚培養士セッション		
17:00	閉会の辞		

☆編集委員会 5月9日（土）8:15～ 5階「楓」
 ☆評議員会 5月9日（土）12:00～13:00 5階「スバル」
 ☆総会 5月9日（土）13:00～13:45 第1会場

第 50 回日本哺乳動物卵子学会 プログラム

教育講演

第 1 日目 5 月 8 日 (金)

15:30 ~ 16:30

「卵抽出液による体細胞のリプログラミング誘導」

座長：佐藤英明（東北大・院・農）
今井 裕（京都大・院・農）

招請講演

第 1 日目 5 月 8 日 (金)

16:30 ~ 17:30

「着床前期胚における遺伝子発現制御」

洪 実 (Developmental Genomics & Aging Section, National Institute on Aging, NIH, USA)

座長：吉村恭典（慶應大・産婦）

シンポジウム 1

第 1 日目 5 月 8 日 (金)

12:30 ~ 14:30

「形態から機能へ～着床前胚発生のメカニズム～」

座長：吉澤 緑（宇都宮大・農）・森本義晴（IVF なんばクリニック）

1. マウス初期発生プログラムの基本原理
終 卓志 (Independent Group Leader, Max-Planck Institute for Molecular Biomedicine, ドイツ)
2. ヒト初期胚発生過程の動的解析と新知見
見尾保幸 (ミオ・ファティリティ・クリニック)
3. マウス初期胚における遺伝子発現調節機構
青木不学 (東京大・院・新領域創成科学)
4. 胚盤胞における細胞機能の変化と着床
松本浩道 (宇都宮大・農)

シンポジウム 2

第 2 日目 5 月 9 日 (土)

13:45 ~ 15:30

「生殖に関わる epigenetics の基礎と臨床」

座長：河野友宏（東京農大・応用生物科学）・齊藤英和（国立成育医療セ）

1. epigenetics 研究の topics —哺乳類特異的ゲノム機構とレトロトランスポゾン—
金児 - 石野知子（東海大・看護）
2. 配偶子における epigenetics
尾畑やよい（東京農大・応用生物科学）
3. ART に関連した epigenetics 異常の臨床
緒方 勤（国立成育医療セ）
4. 異常妊娠の epigenetics
秦健一郎（国立成育医療セ）

胚培養士セッション

第 2 日目 5 月 9 日 (土)

15:45 ~ 17:00

「胚培養士制度の現状と展望」

座長：新村末雄（新潟大・農）・柳田 薫（国際医療福祉大）

1. 日本哺乳動物卵子学会胚培養士制度の現状と展望
香山浩二（兵庫医大・産婦）
2. 胚培養士制度の現状と展望—胚培養士業務の質の向上を目指して—
鈴木寛規（木場公園クリニック）
3. 培養士のトレーニングのあり方と課題
中條友紀子（京野アトクリニック）
4. 出身分野の違いによる胚培養士の現状と課題
青野展也（吉田レディースクリニック，東北大・院・農）

第1群 ART (1)

8:50～9:38

座長：河村和弘(秋田大・産婦)

1. ARTによる累積妊娠率の検討
平野由紀^{1,2}・柴原浩章^{1,2}・大丸貴子¹・永山志穂¹・島田和彦^{1,2}・鈴木達也^{1,2}・高見澤聡^{1,2}・
山口千恵子^{1,2}・角田啓道^{1,2}・鈴木光明^{1,2} ¹自治医大・産婦, ²同・生殖医学セ
2. IVFにおける血清 AMH 値の検討
長木美幸・佐藤久子・小池 恵・佐藤晶子・城戸京子・後藤香里・熊迫陽子・
大津英子・宇津宮隆史 セントルカ産婦人科
3. 採卵決定時血中 E₂ 値 3,500 pg/ml 以上の症例における新鮮胚移植と凍結融解胚移植の臨床成績の比較検討
秋田和美¹・水野里志¹・杉原研吾¹・中岡義晴¹・福田愛作¹・森本義晴²
¹IVF 大阪クリニック, ²IVF なんばクリニック
4. ARTのための新ガラス化保存システムの開発：クライオナノホールガラス化コンテナに用いる素材
(ポリエステルと金属)の選択
水野仁二・乾 裕昭・赤石一幸・渡邊百合・菊地瑛子・野口香里
乾マタニティクリニック・乾フロンティア生殖医療不妊研

第2群 ART (2)

9:38～10:26

座長：藤井俊策(弘前大・産婦)

5. 卵胞液中の生理活性物質濃度と受精率および胚分割率の検討
松江陽一・片桐由起子・北村 衛・福田雄介・佐々木由香・渡辺慎一郎・宗 晶子・
渋井幸裕・森田峰人 東邦大大森・産婦
6. 分割期における空胞形成の胚発育と妊娠率への影響
柴田典子, 小牧麻美, 篠原真理子, 小山伸夫 医療法人聖命愛会 ART 女性クリニック
7. 走査型電気化学顕微鏡を用いた胚品質評価の選択的単一胚移植 (eSET) への臨床的有用性
熊迫陽子¹・後藤香里¹・小池 恵¹・城戸京子¹・佐藤晶子¹・宇津宮隆史¹・荒木康久²・
横尾正樹³・阿部宏之⁴ ¹セントルカ産婦人科, ²高度生殖医療技術研,
³東北大・未来医工学治療開発セ, ⁴山形大・院・理工
8. 多核割球の有無および全体に占める割合による胚の評価
渡邊真一・上畑みな子・脇坂杏奈・齋藤麻美子・可兒知加子・和田知久・池上美希・
加藤真希・越知正憲 おち夢クリニック名古屋

第3群 ART (3)

10:26～11:26

座長：柴原浩章(自治医大・産婦)

9. 安全で良好胚発育を目的とした ART 用最適化培養液の開発
赤石一幸・水野仁二・渡邊百合・菊地瑛子・野口香里・乾 裕昭
乾マタニティクリニック・乾フロンティア生殖医療不妊研
10. ヒアルロン酸添加培養液を用いた IVF マウスエンブリオアッセイ
渡邊百合・水野仁二・乾 裕昭・赤石一幸・菊地瑛子・野口香里
乾マタニティクリニック・乾フロンティア生殖医療不妊研
11. 減圧下で作製した Polydimethylsiloxane well 内で個別培養を行ったヒト胚の発育能
橋本 周¹・赤松芳恵¹・岩本太作²・谷口俊仁²・加藤暢宏²・佐伯和弘²・森本義晴¹
¹IVF なんばクリニック, ²近畿大・生物理工
12. マウス体外培養胚と体内発生胚での細胞間接着の違い
黒滝陽子¹・竹内 巧^{1,2}・吉田 淳^{1,2}
¹木場公園クリニックリサーチセ, ²木場公園クリニック

13. 培養環境の気層条件におけるマウス体外受精胚の *imprinted genes* 発現の検討
 福田雄介・片桐由起子・北村 衛・渡辺慎一郎・松江陽一・宗 晶子・洪井幸裕・
 竹下直樹・田中政信・森田峰人 東邦大・大森・産婦

一般演題

第 1 日目 5 月 8 日 (金)

8:50 ~ 11:38 第 2 会場

第 1 群 精子・受精 (1)

8:50 ~ 9:38

座長：山海 直 (医薬基盤研・霊長類医科学研究セ)

14. テストステロンおよびエストラジオールの成熟培地への添加が Y 染色体を有した精子の透明帯への接着性に及ぼす影響
 瀬治山裕子・塩野 紘・岩田尚孝・桑山岳人・門司恭典 東京農大・農・畜産
15. 成熟時間が豚卵子透明帯への精子接着性に及ぼす影響
 白築章吾・埋橋良輔・横山美奈子・坂口陽祐・塩野 紘・岩田尚孝・桑山岳人・門司恭典
 東京農大・農・畜産
16. 4-メチルウンベリフェロン処置したウサギ卵母細胞の囲卵腔の大きさと多精子侵入の頻度
 吉田奈央¹・上野紗也香¹・新村末雄² ¹新潟大・院・自然科学, ²同・農
17. ハムスター体外受精における精子濃度が受精卵の活性酸素種生成とその後の胚発生に及ぼす影響
 前田祐紀・宗藤朋美・堀内俊孝 県立広島大・院・総合学術研究科

第 2 群 精子・受精 (2)

9:38 ~ 10:14

座長：清水康史 (東京医歯大・産婦)

18. 高濃度アルカリ処理した精子の顕微注入による産仔の作出
 李 翀^{1,2}・水谷英二¹・小野哲男^{1,3}・若山照彦^{1,2,3}
¹理化研・発生再生科学総合研究セ, ²関西学院大・院・理工, ³京都大・院・医
19. 精子への L-アルギニンの曝露が体外受精の受精率に及ぼす影響
 下井 岳¹・亀山祐一¹・橋詰良一^{1,2}・伊藤雅夫^{1,2}
¹東京農大・生物産業学部, ²同・院・生物産業学研究科
20. 精子調整の前後での精子 DNA 断片化率の比較検討
 山野辺千沙^{1,3}・中原裕子¹・畑毛一枝¹・谷岡陸美¹・熊谷 恵¹・西尾京子¹・
 濱田啓義¹・松下克子¹・七里泰正²・柳田 薫³・朝倉寛之¹
¹扇町レディースクリニック, ²大津市民病院・泌尿器, ³国際医療福祉大・院

第 3 群 卵子 (1)

10:14 ~ 10:50

座長：寺田幸弘 (東北大・産婦)

21. HCG 投与から ICSI 施行までの時間帯に出現する卵子紡錘体頻度と各時間帯に ICSI 施行した培養成績の検討
 田坂 梓・中條友紀子・京谷利彦・服部裕充・藤森宏子・石川孝之・戸屋真由美・
 宇都博文・京野廣一 京野アートクリニック
22. Oosight Imaging System を用いた紡錘体イメージによるマウス卵子のエイジング評価
 可児知加子^{1,2}・炭谷美保²・池上美希¹・上畑みな子¹・越知正憲¹・堀内俊孝²
¹おち夢クリニック名古屋, ²県立広島大・院・総合学術研究科
23. マウス卵子の *in vitro* での受精遅延が胚発生能に及ぼす影響
 高橋和政^{1,2,3}・松井 瞳²・松本浩道^{1,2}・福井えみ子^{1,2}・本山光博³・吉澤 緑^{1,2}
¹東京農工大・連合農学研究科, ²宇都宮大・農, ³中央クリニック

第 4 群 卵子 (2)

10:50 ~ 11:38

座長：堀内俊孝 (県立広島大・生命環境)

24. 体細胞および雌性生殖細胞におけるダブルプロモドメイン蛋白 BRD4 の特性解析
 丸山哲夫¹・長島 隆¹・梶谷 宇¹・小田英之¹・西川朋花¹・内田 浩¹
 Keiko OZATO²・吉村泰典¹ ¹慶応大・産婦, ²米国国立衛生研

25. 新規母体由来卵成熟因子 の 同定 : endothelin-1/EDNRA signaling system
河村和弘・河村七美・田中俊誠 秋田大・産婦
26. *ERK1^{-/-}; ERK2^{flax/flax}; Cyp19A1Cre* mice を用いた卵胞内エストロゲン濃度低下と排卵機構の解析
田畑 慧^{1,2}・Heng-Yu FAN³・JoAnne S. RICHARDS³・下中麻奈美¹・岡崎哲司¹・
野々口耕介²・渡辺浩彦²・森 崇英²・島田昌之¹
¹広島大学・生物生産, ²醍醐渡辺クリニック, ³Baylor College of Medicine
27. マウス単一卵子の DNA マイクロアレイによる transcriptome 解析—その信頼性の検討と応用
持丸佳之¹・久慈直昭¹・高野光子¹・山田満稔¹・浜谷敏生¹・石川 円²・
的場 亮²・吉村泰典¹ ¹慶應大・産婦, ²DNA チップ研

一般演題

第 1 日目 5 月 8 日 (金)

8:50 ~ 11:26 第 3 会場

第 1 群 凍結 (1) 精子・卵子・卵巣

8:50 ~ 9:38

座長: 柏崎直巳 (麻布大・獣医)

28. マウス精子の非凍結保存とその受精能について
金子武人・佐伯 聖・野芝志穂・中潟直己 熊本大・CARD 資源開発分野
29. マウス未受精卵のガラス化保存時における卵丘細胞の役割
石井愛美^{1,2}・桑野知子^{1,2}・神藤 愛¹・倉持麻衣^{1,2}・伊藤潤哉¹・其木茂則²・
政岡俊夫¹・柏崎直巳¹ ¹麻布大・獣医, ²同・環境保健
30. 卵丘細胞付着マウス未受精卵のガラス化保存時に用いるエチレングリコールもしくはプロパンジオールが加温後の胚の生存性・発生率に及ぼす影響
桑野知子^{1,2}・石井愛美^{1,2}・神藤 愛¹・倉持麻衣^{1,2}・伊藤潤哉¹・其木茂則²・
政岡俊夫¹・柏崎直巳¹ ¹麻布大・獣医, ²同・環境保健
31. 凍結融解イヌ卵巣の異種移植におけるアジアロ化エリスロポエチン投与の卵胞数減少抑制効果について
石嶋隆子・阿部靖之・鈴木宏志 帯広畜産大・原虫病研

第 2 群 凍結 (2) 胚

9:38 ~ 10:14

座長: 鈴木宏志 (帯広畜産大・原虫病研)

32. Cryotop 法を用いたマウス 4 細胞期胚および胚盤胞の再凍結保存後の生存性: 凍結・再凍結保存時期の検討
池田有希¹・松成ひとみ¹・落合恵子¹・香川則子²・桑山正成²・加藤 修²・長嶋比呂志¹
¹明大・院・農, ²加藤レディスクリニック先端生殖医学研
33. イヌ胚のガラス化保存および非外科的移植による産子作出
阿部靖之¹・浅野智由¹・モハメド・アリ¹・諏訪義典²・鈴木宏志¹
¹帯広畜産大・原虫病研, ²北海道盲導犬協会
34. 冷蔵輸送した凍結融解マウス 2 細胞期胚からの産仔の作出
中潟直己¹・竹尾 透¹・金子武人¹・春口幸恵¹・福本紀代子¹・町田宏美¹・古賀美佳¹・
中川佳子¹・竹下由美¹・松隈豊和¹・土山修治¹・清水範彦²・長谷川孝徳³・後藤元人⁴・
宮地 均⁵・安齋政幸⁶・中務 胞⁷・能丸幸治⁸
¹熊本大・生命資源研究支援セ, ²旭川医大・実験動物施設,
³理化研・免疫・アレルギー科学総合研究セ, ⁴国立国際医療センター研,
⁵京大・ウイルス研・感染症モデル研究セ, ⁶近大・先端技術総合研,
⁷株式会社トランスジェニック, ⁸愛媛大・医・総合科学研究支援セ

第 3 群 卵子 (3) ミトコンドリア

10:14 ~ 10:50

座長: 笠井 剛 (山梨大・産婦)

35. 母体の加齢が卵子のミトコンドリア機能におよぼす影響
横尾正樹¹・木村直子²・珠玖 仁³・末永智一³・阿部宏之⁴
¹東北大・未来医工学治療開発セ, ²山形大・農, ³東北大・院・環境科学研究科,
⁴山形大・院・理工学研究科

36. SOD1 欠損マウス胚では内因性酸化ストレスがミトコンドリア機能障害を伴わない 2 細胞期発生停止を引き起こす
 角田智志¹・木村直子²・阿部宏之³・戸津川清²・藤井順逸¹
¹山形大・院・生体分子機能学, ²同・農・動物機能調節学, ³同・院・理工学研究科
37. 卵子, 顆粒膜細胞のミトコンドリア DNA copy 数・変異が受精能・胚発生能へ及ぼす影響
 村越行高¹・末岡 浩²・佐藤 卓²・櫻井友義³・渡邊広是⁴・田島博人⁵・中林 章⁶・
 橋場剛士²・浅田弘法²・久慈直昭²・吉村泰典²
¹川崎市立川崎病院, ²慶應大, ³東京衛生病院, ⁴荘病院,
⁵埼玉社会保険病院, ⁶済生会横浜市南部病院

第 4 群 PGD

10:50 ~ 11:26

座長：片桐由起子（東邦大・大森・産婦）

38. FISH 法による胚の染色体分析と形態学的評価の検討
 西山輝紀・矢野浩史・王 敏・久保敏子・岩男 望・大橋いく子 矢野産婦人科
39. 割球生検における zona opening のサイズと FISH 成功率および生検後胚の胚盤胞形成率, hatched 率の比較検討
 王 敏・矢野浩史・西山輝紀・久保敏子・岩男 望・大橋いく子 矢野産婦人科
40. PGD は本当に安全か？ タイムラプスシネマトグラフィーを用いた割球除去後のマウス胚における連続観察
 宇賀神智久・寺田幸弘・長谷川久隆・高橋藍子・荒井真衣子・八重樫伸生 東北大・産婦

一般演題

第 2 日目 5 月 9 日 (土)

8:40 ~ 11:52 第 1 会場

第 1 群 ART (4) 透明帯と Assisted Hatching

8:40 ~ 9:28

座長：矢野浩史（矢野産婦人科）

41. Vitriification を用いたマウス胚盤胞の透明帯の微細構造に関する検討
 北村 衛¹・片桐由起子¹・福田雄介¹・宗 晶子¹・松江陽一¹・竹下直樹¹・佐々木由香¹・
 五十嵐広明²・黒田 優²・佐藤嘉兵³・森田峰人¹
¹東邦大大森・産婦, ²同・解剖, ³日大・生物資源
42. 透明帯除去ハムスター胚の移植による着床と胎仔発育の改善
 宗藤朋美・前田祐紀・堀内俊孝 県立広島大・院・総合学術研究科
43. 凍結融解初期胚より発生したヒト 7 日目脱出胚盤胞の再凍結融解胚移植により妊娠が成立した 1 例
 平岡謙一郎・平岡夏織・楠田朋代・岡野真一郎・絹谷正之・絹谷一雄
 絹谷産婦人科クリニック
44. 透明帯を菲薄化する範囲が凍結融解初期胚移植の臨床成績におよぼす影響
 平岡謙一郎・平岡夏織・楠田朋代・岡野真一郎・絹谷正之・絹谷一雄
 絹谷産婦人科クリニック

第 2 群 ART (5) ICSI

9:28 ~ 10:16

座長：宇都宮隆史（セント・ルカ産婦人科）

45. 当院における OCTAX polarAIDE™ を用いた ICSI の成績
 小島章弘・小鹿 猛・坂本知巳 婦人科さかもともみクリニック
46. ICSI 時の光制御が胚発育と妊娠に与える影響
 拝郷浩佑・新谷智慧・小野由紀子・本田育子 山近記念総合病院・産婦人科
47. ウシ由来ヒアルロニダーゼとリコンビナントヒアルロニダーゼを用いた ICSI 成績の比較
 古橋孝祐・後藤 栄・橋本洋美・松永雅美・梅影秀史・荅口昭次・塩谷雅英
 英ウィメンズクリニック

48. 刺激周期における未熟卵子の ICSI 後の胚発育
平田 麗・青井陽子・滝上知里・木多寛恵・川上典子・刀禰美那子・寺田さなえ・
吉岡奈々子・羽原俊宏・林 伸旨 岡山二人クリニック

第 3 群 ART (6) IMSI

10:16 ~ 11:04

座長：小田原靖 (Fertility Clinic 東京)

49. IMSI による精子中片部形態分類の新たな展開 —奇形精子症例に対する検討と超微細構造解析—
長谷川久隆・寺田幸弘・宇賀神智久・高橋藍子・荒井真衣子・八重樫伸生 東北大・産婦
50. 紡錘体に着目した不受精卵子の解析—受精障害・低受精症例への対応—
北坂浩也・福永憲隆・永井利佳・吉村久美子・佐々木美緒・吉村友邦・糸井史陽・田村総子・
北村久美子・長谷川望・森下佳世子・桑原真弓・園原めぐみ・浅田義正
浅田レディースクリニック
51. ICSI 後妊娠不成功症例における IMSI の成績
滝沢妙花・西中千佳子・佐藤祐香里・澁谷ゆり・薄井加奈・沢野知美・菅藤 哲・京野廣一
京野アートクリニック
52. 顕微授精後に繰り返しの人為的活性化処理を付加することで妊娠に至った受精障害症例
水野里志¹・中岡義晴¹・福田愛作¹・森本義晴²
¹IVF 大阪クリニック, ²IVF なんばクリニック

第 4 群 胚 (1) ライプセルイメー징ング

11:04 ~ 11:52

座長：見尾保幸 (ミオ・ファティリティクリニック)

53. 6 次元長期間ライプセルイメー징ングによるマウスクローン胚発生過程の解析
水谷英二, 山縣一夫, 若山照彦 理化研・発生再生科学総合研究セ
54. 顕微鏡下培養システムを用いたウサギおよびマウス初期胚の体外発生動態と比較
羽鳥真功^{1,2}, 下澤律浩¹, 八神健一², 山海 直¹
¹医薬基盤研・霊長類医科学研究セ, ²筑波大・院・人間総合科学研究科
55. Time-lapse cinematography を用いたヒト胚盤胞期胚における透明帯脱出 (hatching) 過程の動的解析
湯本啓太郎・岩田京子・百千田智子・奥田 梓・若槻有香・見尾保幸
ミオ・ファティリティ・クリニック
56. H-89 処置したマウス胚盤胞のハッチングとアクチンフィラメントの分布
鈴木亮祐¹・新村末雄² ¹新潟大・院・自然科学研究科, ²同・農

一般演題

第 2 日目 5 月 9 日 (土)

8:40 ~ 11:52 第 2 会場

第 1 群 卵子 (4) 体外成熟

8:40 ~ 9:28

座長：長谷川昭子 (兵庫医大・先端研)

57. 各種の合成培地におけるコラーゲンコート培養皿表面でのマウス前卵状期卵胞の体外発育と成熟
野々脇章子^{1,2}・高橋克彦¹・堀内俊孝²
¹広島 HART クリニック, ²県立広島大・院・総合学術研究科
58. 体外成熟でのフォスフォディエステラーゼ阻害剤がウシ ICSI による胚生産に及ぼす影響
原田義久¹・廣澤利和¹・堀内俊孝¹・植田郁恵²・早坂駿哉²・沼邊 孝²
¹県立広島大・院・総合学術研究科, ²宮城県畜産試験場
59. マウス卵胞卵子の核成熟と発生能
泊 博幸^{1,2}・内村慶子¹・国武克子¹・池辺慶子¹・本庄 考¹・詠田由美¹・堀内俊孝²
¹IVF 詠田クリニック, ²県立広島大・院・総合学術研究科
60. *In vitro* 発育卵胞由来卵母細胞の遺伝子発現について
持田菜穂子¹・長谷川昭子²・小森慎二^{1,2}・香山浩二^{1,2}
¹兵庫医大・産婦, ²同・先端医学研

第2群 胚 (2)

9:28 ~ 10:16

座長：青木不学 (東大・院・創成科学研)

61. マルチプレックスリアルタイム PCR を利用した単一胚盤胞における多数遺伝子の発現評価系の構築
 福田 篤・森田慎之介・曹 峰・河野友宏 東京農大・応用生物科学
62. 着床前期胚に特異的に発現する新規遺伝子 *Hmgp* の発現および機能解析
 山田満稔^{1,2}・浜谷敏生¹・阿久津英憲²・持丸佳之¹・高野光子¹・浅田弘法¹・久慈直昭¹・
 青木大輔¹・梅澤明弘²・吉村泰典¹ ¹慶應大・産婦, ²成育医療セ
63. マウス初期胚におけるプロテオーム解析
 野老美紀子¹・川澄みゆり¹・永井宏平²・池上春香²・佐藤 学¹・申 承旭¹・
 西川 慧¹・畑中勇輝¹・天野朋子¹・三谷 匡¹・加藤博己¹・安斎政幸¹・
 岸上哲士¹・佐伯和弘¹・細井美彦¹・入谷 明¹, 松本和也¹
¹近大・院・生物理工, ²(財)わかやま産業振興財団
64. 129系マウスにおける少ない産仔数の原因の検討
 日野敏昭¹・小田佳奈子¹・中村健司¹・豊田 裕²・横山峯介^{1,3}
¹三菱化成・生命化学研, ²帯広畜産大・原虫病セ, ³新潟大・脳研

第3群 核移植・Imprinting (1)

10:16 ~ 11:04

座長：若山照彦 (理化研・神戸, 発生再生科学)

65. フリーズドライ状態で保存したマウス体細胞からの産仔の作出
 小野哲男^{1,2}・水谷英二¹・李 翀^{1,3}・若山照彦^{1,2,3}
¹理化研・神戸, 発生再生科学, ²京都大・院, 医, ³関西学院大・院, 理工
66. 16年前の凍結死体マウスからのクローン作出
 若山清香・若山照彦 理化研・神戸, 発生再生科学
67. メラトニンがブタ単為発生卵ならびに体細胞核移植卵の体外発生能に及ぼす影響
 中野真夕・谷 哲弥・加藤容子・角田幸雄 近大・農・バイオサイエンス
68. 受胎雌へのhCG投与がマウス体細胞核移植胚の発生能に及ぼす影響
 辻 優大・加藤容子・角田幸雄 近大・農・バイオサイエンス

第4群 核移植・Imprinting (2)

11:04 ~ 11:52

座長：細井美彦 (近大・生物理工)

69. 配偶子核複製による発生効率改善の試み
 竹内 巧^{1,2}・吉田 淳¹・Gianpiero D. Palermo² ¹木場公園クリニック, ²コーネル大
70. マウス二母性胚の発生に対する父性メチル化制御インプリント遺伝子の発現アレルの影響
 塚平俊貴¹・川原 学²・河野友宏¹ ¹東京農大・応用生物科学, ²佐賀大・農・応用生物
71. ラット前核期卵の体外作出行程は雄性ゲノムの能動的脱メチル化に影響する
 吉沢雄介^{1,2}・加藤めぐみ²・平林真澄^{2,3}・保地眞一^{1,4}
¹信大・院・工学系研究科, ²自然科学研究機構生理学研究所,
³総合研究大学院大学, ⁴信大・繊維
72. 高い経済形質の雌ウシからの生体卵子吸引法を利用した遺伝子構成既知胚の体外生産効率化
 湯澤知子^{1,2}・福井えみ子^{1,2}・松本浩道^{1,2}・川田智弘³・川野辺章夫⁴・新楽和孝⁴・高橋大樹²・
 館野綾音²・松草春香²・高橋和政^{1,2}・長尾慶和^{1,2}・越知正憲⁵・吉澤 緑^{1,2}
¹東京農工大・院・連合農学研究科, ²宇都宮大・農, ³栃木県畜産試験場,
⁴栃木県酪農試験場, ⁵おち夢クリニック名古屋

ランチョンセミナー・アフタヌーンセミナー

第1日目 5月8日(金)

ランチョンセミナー1	第1会場	11:30～12:30	(あすか製薬株式会社)
「ICSI最前線」			座長：苛原 稔(徳島大・産婦) 柳田 薫(国際医療福祉大)
ランチョンセミナー2	第2会場	11:40～12:40	(持田製薬株式会社)
「着床成立のための胚と子宮内膜の相互作用」			座長：合阪幸三(浜田病院産婦) 大須賀穰(東京大・医・病院)
ランチョンセミナー3	第3会場	11:30～12:30	(富士製薬工業株式会社)
「実践的排卵誘発 —LHの必要性—」			座長：齊藤英和(国立成育医療セ・不妊診療) 京野廣一(京野アートクリニック)
アフタヌーンセミナー1	第2会場	14:45～15:30	(メルクセローノ株式会社)
「進化にみる精子形成障害とその対応 —相同再組換えとY染色体精子形成領域—」			座長：小森慎二(兵庫医大・産婦) 高 栄哲(金沢大・医・泌尿器)
アフタヌーンセミナー2	第3会場	14:45～15:30	(シェリング・プラウ株式会社)
「ARTにおけるGnRHアンタゴニストの最近のトピックス」			座長：吉村泰典(慶應大・医・産婦) 久保田俊郎(東京医歯大・院・医歯学総合研・生殖機能協関)

第2日目 5月9日(土)

ランチョンセミナー4	第1会場	12:00～13:00	(塩野義製薬株式会社)
「Time-lapse cinematographyによる胚のクオリティ評価 —GnRHアンタゴニストとアゴニストの比較—」			座長：寺田幸弘(東北大・医・産婦) 見尾保幸(ミオ・ファティリティ・クリニック)
ランチョンセミナー5	第2会場	12:00～13:00	(久光製薬株式会社)
「当院における凍結融解胚移植法の実際」			座長：安井敏之(徳島大・産婦) 浅田義正(浅田レディースクリニック)

会期中の総会・委員会スケジュール

5月8日（金）

理事会	11:30～12:30	5階「スバル」
懇親会	17:30～	5階「オリオン」（第3会場）

5月9日（土）

編集委員会	08:15～	5階「楓」
評議員会	12:00～13:00	5階「スバル」
総会	13:00～13:45	3階「コスモスホールⅠ」（第1会場）